2025年度 就職に係る学修成果に関するアンケート結果

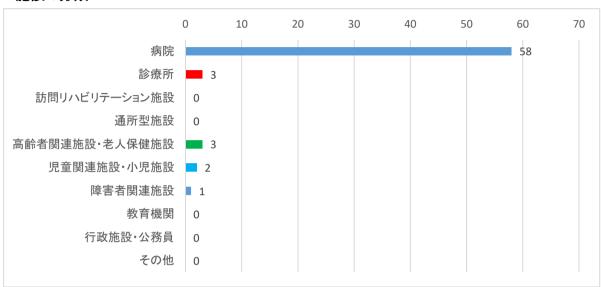
[目的] 本学の就職先となる施設に対して卒業生の学修成果に関するアンケート調査を行い 教育活動の改善に役立てる

[対象] 本学臨床教授·准教授、就職説明会参加施設

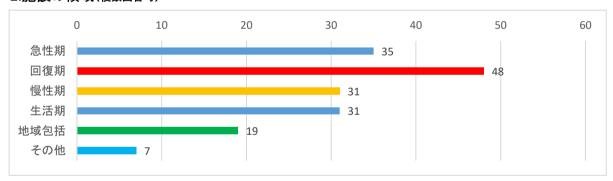
[実施時期]2025年8~9月

[回答数] 67件

1.施設の分類



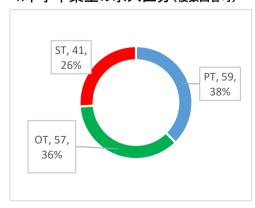
2.施設の領域(複数回答可)



3.過去5年間に本学卒業生の採用実績

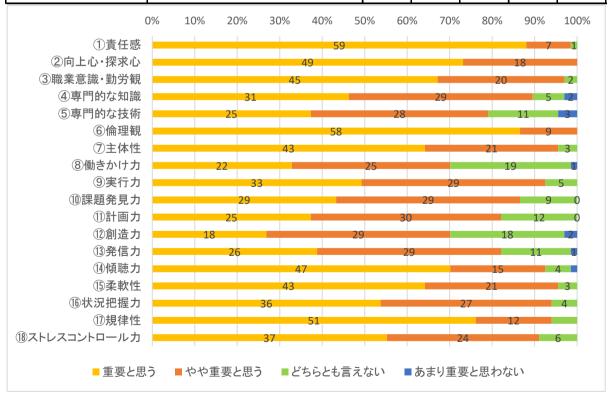


4.本学卒業生の求人区分(複数回答可)



5.採用活動を行う際、仕事を進めるうえでどのような知識・能力が必要か

| | | 重要と思う | やや重要と思 う | どちらとも言え ない | あまり重要と 思わない | 重要と思わない |
|---------------|---|-------|-------------|---------------|----------------|---------|
| ①責任感 | 社会の一員として役割の自覚を持っている | 59 | 7 | 1 | 0 | 0 |
| ②向上心·探求心 | 働くことの関心や意欲を持ちながら進んで課題を見つけ、レベルUPを目指すことができる | 49 | 18 | 0 | 0 | 0 |
| ③職業意識·勤労観 | 職業や勤労に対する広範な見方・考え方を持ち、意欲や態度等で示すことができる | 45 | 20 | 2 | 0 | 0 |
| ④専門的な知識 | リハビリテーション領域における基本的な学力 | 31 | 29 | 5 | 2 | 0 |
| ⑤専門的な技術 | リハビリテーション領域における基本的な技術 | 25 | 28 | 11 | 3 | 0 |
| ⑥倫理観 | 専門職として守るべき善悪や是非の判断 | 58 | 9 | 0 | 0 | 0 |
| ⑦主体性 | 物事に進んで取り組む力 | 43 | 21 | 3 | 0 | 0 |
| ⑧働きかけ力 | 他人に働きかけ巻き込む力 | 22 | 25 | 19 | 1 | 0 |
| ⑨実行力 | 目標を設定し確実に行動する力 | 33 | 29 | 5 | 0 | 0 |
| ⑩課題発見力 | 現状を分析し目的や課題を明らかにする力 | 29 | 29 | 9 | 0 | 0 |
| ⑪計画力 | 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力 | 25 | 30 | 12 | 0 | 0 |
| ⑫創造力 | 新しい価値を生み出す力 | 18 | 29 | 18 | 2 | 0 |
| ⑬発信力 | 自分の意見をわかりやすく伝える力 | 26 | 29 | 11 | 1 | 0 |
| ⑭傾聴力 | 相手の意見を丁寧に聴く力 | 47 | 15 | 4 | 1 | 0 |
| 15柔軟性 | 意見の違いや立場の違いを理解する力 | 43 | 21 | 3 | 0 | 0 |
| ⑯状況把握力 | 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力 | 36 | 27 | 4 | 0 | 0 |
| ⑪規律性 | 社会のルールや人との約束を守る力 | 51 | 12 | 4 | 0 | 0 |
| 18ストレスコントロールカ | ストレスの発症源に対応する力 | 37 | 24 | 6 | 0 | 0 |



6.意見·感想·要望(自由記載)

現在の養成プログラムで技術を問うのは可哀想な気がします。 就職してから、経験値を上げ人間形成していければと思います。

各質問にある中で共通すると思いますが、コミュニケーション力というのは必須だと思います。 専門知識というのは経験で身についていくものと考えており、その前に人として、社会人として様々な職種と連携 していく力が必要だと思います。

全て重要だと思いますが、優先度をつけるならという感じで回答しました。よろしくお願いいたします。

基礎的な知識や技術はもちろん必要と思いますが、それらは仕事をする上で徐々に身に付いてくると思います。それよりも、主体性や規律性、柔軟性など社会人基礎力のようなものの方が大切だと感じています。そして、そのような力は個人差が大きいですが、年々全体的な水準が低下傾向にあるようにも感じます。挨拶が出来ない、ルールを守れない、そんな方もいるような現状です。昨今の時代の流れもあり、学校教育だけでは限界があることも承知しておりますが、何とかならないものかと日々感じております。

どれも重要だと思いますが、"差をつけて考えた"場合として記載しています。

設問項目は全てにおいて重要な要素であると考えますが、経験年数や置かれた立場によってもその重要度は 変わってくるものと考えます。

当院では業務段階を設定し、業務課題を当事者と共有しながら、業務に当たってもらうようにしています。